

兵庫県保険医協会 第34回地域医療を考える懇談会 ご案内

中・西播磨医療圏の現状・課題と 兵庫県保健医療計画の改定

兵庫県保険医協会
地域医療部長 綿谷 茂樹
姫路・西播支部長 宗実 琴子

兵庫県保険医協会では、各地の医療活動の経験交流と地域医療・保健・福祉のあり方やネットワークづくりを目的に、毎年「地域医療を考える懇談会」を開催しています。

今回は姫路・西播支部で開催し、病院・診療所からみた地域医療の現状と課題や、西播磨・中播磨医療圏の統合を含む来年度の県保健医療計画改定などについて意見交換し、議論を深めたいと思います。

お忙しい時期とは存じますが、医師・歯科医師・医療機関スタッフをはじめ、介護・保健・福祉関係者の方のご参加をお待ちしております。

日時 **2018年2月3日(土) 午後4時～6時30分**

会場 **姫路キャッスルグランヴィリオホテル 3階**

(姫路市三左衛門堀西の町210 JR姫路駅下車・南口から徒歩7分、シャトルバス有)

話題提供 ① **石橋 悦次** 先生(姫路市・石橋内科 院長、石橋セントマリ病院理事長)
「医療圏統合が地域医療に与える影響(仮)」

② **高森 信岳** 先生(揖保郡・室井メディカルオフィス 院長)
「有床診から見たたつの・揖保郡の医療の現状と課題(仮)」

③ **松浦 伸郎** 先生(姫路市・松浦診療所 院長)
「中播磨の医療の現状と課題(仮)」

司会 **京 寿学** 先生(相生市・きょう整形外科医院 院長)

参加費 **無料**

お問い合わせは、兵庫保険医協会 電話078-393-1807 栗山、冲野まで

参加者氏名	職種	参加者氏名	職種

第34回地域医療を考える懇談会 参加申込 **FAX: 078-393-1820**

地区() 医療機関名・施設名()

電話番号() FAX番号()

兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

No. 239 2018年1月5日発行



発行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 宗実琴子
連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F
兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1807 FAX/078-393-1802

新年のごあいさつ

姫路・西播支部支部長 宗実 琴子

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、突然の衆院解散総選挙がございました。野党の分裂もあり、自公政権が3分の2の議席を獲得しましたが、自公両党の得票率は48%と、決して国民の多数の信任を得たものとは言えません。政権は2020年までに憲法改正を狙っているようですが、安倍総理には国民の声を真摯に受け止め、国民に向き合った丁寧な政権運営を求めたいです。

今年は診療報酬改定があります。政府は本体0.55%のプラス改定となる見通しです。本体部分のプラス改定は、厳しい医療機関の厳しい経営状況を考えると当然のことですが、まだまだ不十分なものです。協会では、これからも診療報酬の大幅引き上げを求めて参ります。

昨年も、西播社会保障推進協議会は西播5市6町を訪問し自治体の首長や担当者と懇談する「自治体キャラバン」を西播社保協と協力して実施しました。経済的困難を抱える家庭の子どもたちも笑顔で学校に通えるための就学援助制度がありますが、給付時期が遅く新年度に間に合わないと言う問題が出ています。懇談の結果、多くの自治体から4月に間に合うように給付を前倒したいという前向きな意見が多く出されました。

昨年は支部企画として映画の上映会、漢方研究会、バスツアーなどを行いました。今年も支部では、会員各位のご意見をお聞きしながら、医院経営研究会、医療安全管理研修会など様々な企画を行う予定です。また、2月3日には地域医療を考える懇談会を地域医療部とともに開催いたします。中播磨と西播磨の圏域の統合による地域医療への影響について議論する予定ですので、皆様のご参加をお待ちしております。

本年も協会姫路・西播支部の活動にご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。



追悼

池内春樹先生



故・池内春樹名誉理事長

協会姫路・西播支部副支部長で、協会理事長として長らく協会の活動の中心を担われた池内春樹先生が、昨年11月7日に逝去された(享年70歳)。池内先生は2003年から12年間にわたって理事長を務められた。池内先生を偲び、宗実琴子支部長の追悼文を掲載する。

池内春樹先生

先生は今、どこにいらっしゃるのですか？

宗実が姫路・西播支部で少しずつ仕事させていただいた時に、先生がおっしゃいました。

「協会本部の仕事が回ってきたので、それが終わったら姫路・西播支部はぼくが引き受けるから“ちょっとだけ”支部の仕事をしていてくださいネ」でしたね。そのお言葉を「たより(頼り)」にたくさんの方のお助けで、支部長として過ごしてまいりました。

何ということでしょう。

先生、ごめんなさい。泣き言から始まってしまいました。そんな言葉に耳を貸さなくてもよくなったのですね。

温和な先生。次の世界でも平和にゆっくりとお過ごしになられていますよね。

まもなくボツボツと、先生の世界に私どももまいります。その後の協会や地域の、すばらしい活動話をおみやげにたくさん持ってまいります。歓迎してくださいネ。

姫路・西播支部長 宗実 琴子

支部ニュースへぜひご投稿ください

日常診療のことや医科・歯科連携などテーマは自由です。

ぜひご投稿ください。よろしくお願ひします。

お問い合わせは、TEL 078-393-1807 F A X : 078-393-1802

E-mail : kuriyama-h@doc-net.or.jp

担当事務局；栗山まで

協会第92回評議員会

研究会・文化企画の充実に取り組む

宇野評議員が発言



第92回評議員会には103人が出席(左)
支部の取り組みについて発言する宇野千里評議員(右)

協会は11月19日、協会会議室にて第92回評議員会を開催し、103人が出席した。姫路・西播支部からは宇野千里評議員が出席し、これまでの姫路・西播支部支部企画、2月3日の地域医療を考える懇談会の開催などについて発言した。以下、宇野評議員の発言を紹介する。

姫路・西播支部ではほぼ毎月幹事会を開催し、情勢議論や支部の研究会等の企画について議論を行っている。

この間支部総会を9月10日に開催した。オーガニックの食材を通じて食の安全について考える映画「未来の食卓」を上映し、市民や農家ら35人が参加した。

文化企画として、バスツアーを昨年引き続き開催した。淡路島へ行き、牧場体験など医療機関スタッフの慰安の場として、6医療機関より21人が参加した。

渉外活動では西播社会保障推進協議会に協力し、支部下5市6町へ懇談を通じ、

社会保障の拡充を要請した。

後半期は医療安全管理研修会などのスタッフ向け研修に加え、医院経営研究会、学術研究会の開催を検討している。また、今年度の地域医療を考える懇談会を地域医療部と連携して姫路・西播支部で2月3日に開催する予定だ。県下でも最も病床数が少ない地域の一つである姫路西播地域では2次医療圏を統合する話も出てきている。多くの方の参加をお願いしたい。

今後も引き続き、会員の要求に沿った、多彩な企画を検討していきたい。

